赤帽協同組合連合会

安曇野日赤に車椅子を寄贈

全国赤帽軽自動車運送協同組合連合会はこのほど、安曇野市豊科の安曇野赤十字病院（沢海明人院長）に、折り畳み式車椅子8台（20万円相当）を寄贈した。赤帽誕生35周年を記念した社会貢献事業の一環という。

院内で寄贈式があり、連合会の原田守男副会長＝栃木県、赤帽長野県軽自動車運送協同組合の倉坂正道代表理事＝長野市＝ら4人が沢海院長に車椅子を渡した。原田副会長は「お役に立てれば幸い。有効に利用してほしい」と話した。沢海院長は「新病院となり入院患者も増え、車椅子の必要性は高い。地域医療に役立てたい」と感謝した。（細野はるか）



沢海院長（右）に車椅子を渡す原田副会長（中）ら